

2007年11月12日

No. 0702

10月19日～20日  
学習交流集会を開催  
サンヒルズ三河湾

# 現 評

愛知県職連合会  
現業評議会

名古屋市中区三の丸2-3-2  
愛知県自治センター  
代 表 052-951-4036  
F A X 052-972-0649  
www.aichikenshoku.gr.jp  
honbu@aichikenshoku.gr.jp

## 10月19・20日学習交流集会

技能労務業務の見直し  
56歳以上の現業を除き、  
55歳以下の現業は職務替え

# 北海道の現業合理化反対闘争に学ぶ

現業合理化反対の取り組みを話す  
津田全北海道庁労働組合現業部長



さる10月19日(金)～  
20日(土)の2日間、蒲  
郡市のサンヒルズ三河湾  
において、2007現評  
学習交流集会が行われま  
した。忙しい業務のなか、  
年休参加にもかかわらず、  
43名(本部役員を含む)

現業評議会は10月19日・20日、現業組合員  
43名の参加による学習交流集会をサンヒルズ  
三河湾で開催しました。  
1日目は、全北海道庁労働組合現業部長の  
津田さんを招いて、北海道の現業合理化反対  
闘争について話していただきました。  
2日目は、関心が高い年金問題について社  
会保険労務士山下さんから制度の説明、手続  
き等を話していただきました。

の組合員が集まり、昨今  
の緊迫した情勢を反映し  
た、真剣な意見交換の場  
となりました。

まず、柴田現評議長の  
挨拶から始まり、本部よ  
り人事委員会勧告の報告  
及び、先日行った給与等  
実態調査の結果報告があ  
りました。特に、このま  
ま退職不補充が続いたら  
6、7年後には現業組合  
員の構成数が半減してし  
まうことにより、支部体  
制はもろんのこと、組  
合活動そのものに大きな  
影響が出ることに、不安  
の聲が上がりました。

その後、今回のメイ  
ンテーマである、自治  
労全北海道庁労働組合  
現業部長の津田さんよ  
り、「北海道の現業合  
理化闘争」について、  
くわしく講演していた  
いただきました。ほとん  
どの職員は「職務替え」  
させられ、今までやっ  
ていた現業の仕事とは

全く関係のない事務員に  
なる、非常にストレスの  
かかる生活を強いられる  
いるとのことで、なかに  
は退職した職員もいたよ  
うでした。われわれと同  
じ立場である現業職員に  
対しての当局からの厳し  
い合理化の強行に憤りを  
感じ、愛知県も他人事と  
は思えない状況であり、  
不安を感じる報告となり  
ました。

そして、夕食・懇親会  
では、北海道の津田さん  
にも、ご参加いただき、  
講演会では聞きにくかつ  
た事を個別で質問しに行  
く組合員が、かなりの数  
にのぼり、熱心に津田さ  
んに話を聞く姿が印象的  
でした。

### 知りたい。大丈夫 自分の年金

翌日は社会保険労務士  
である山下さんより「年  
金制度、まる分かり」に  
ついて講演していただき  
ました。非常に複雑な年  
金制度を分かりやすく、  
説明されたのですが、そ  
れでも難解で、中でも民  
間歴を持つ退職間近の組  
合員からの真剣な質問が  
相次ぎ終了となりました。  
ここ数年にないほど、  
盛りだくさんな内容で多

## 県職連合現評第2回定期大会

と き 12月8日(土)  
午後1時30分開会(受付1時)  
ばしょ アイリス愛知  
ぎだい ①2008年度運動方針  
②2007年度一般経過  
③選挙管理委員会委員の選出  
※ 大会代議員は必ず出席してください

数の参加者のもと、あつ  
という間の2日間でした  
が、改めて現業職員の置  
かれていく厳しい状況を  
痛感し、今回の講演内容  
を、今後の自分たちの組  
合活動に役立てられるよ  
う、より活発な運動展開  
が必要だと感じました。



参加者からの質問に答える  
山下社会保険労務士さん